



須坂市立小山小学校だより

栃の子だより

平成 29 年 1 月 31 日

No.17

文責：寺島 寿一

あいさつ いのち うんどう・うたごえ えがお おもいやり

ボーカル・アンサンブル・フェスティバル

昨年までメセナホールで行われていたボーカル・アンサンブルが、今年は新しくできた長野市芸術館で 1 月 15 日(日)に行われました。大雪に見舞われましたが、この日に合わせ冬休みや朝・放課後の練習、インフルエンザ予防等の体調管理を万全にして、メンバーの気持ちと音をそろえて発表してきました。

結果は、2 チームとも銀賞に輝き、6 年生の発表が終わった後には大きな拍手と他校の音楽の先生方から心温まるお褒めの言葉もいただいたそうです。

6 年生にとっては最後のコンクールとなり、3 月 11 日(土)には、「さよならコンサート」が行われます。



「とちの子 烏」 烏かねもん勘三郎

- ・ 速度の変化や揺らぎが引き付けられる演奏になっていますね。素敵です。
- ・ 各パートが自分の役割をしっかりとっていて、美しいハーモニーが随所がありました。
- ・ 高音域になると少し音が下がり、固くなります。その音を出す前の音をさかのぼって発声を確認、準備をしてみてください。



「チームけだもの 6」 けだものが来た

- ・ いろいろな動物が登場して楽しい曲ですね。「綱を切れ」等の言葉の声がとてもよかったです。アンサンブルの中に効果的に入りました。
- ・ 強弱表現の変化が豊かで、引き込まれます。
- ・ 高音域になると声が固くなる場所があるので、息に声を乗せるように歌ってみましょう。高音のその音を出す前の音、そのまた前の音をどう出しているのか、確かめて、体にその感覚を残す、または高音を出す準備をそこからするようにしてみてください。

楽しかったスキー教室

小山小学校のスキー教室と言えば悪天候続きで、「もうスキーに行きたくない」と言う子どもいましたが、今年は絶好のスキー日和で「空の青さ」「雪の白さ」そして「北アルプスの美しさ」を満喫できるスキー教室となりました。



4年生にとって初めてのスキー教室。スキーをやるのも「初めて」という子どもたちもたくさんいました。



4年生でも、斜面をボーゲンで滑り降りるグループがありました。やはりターンのタイミングが難しいです。



4年生の初心者も、午後にはリフトに乗って北アルプスが一望できる地点に立ち、林間コースを降りました。



最初のリフトを降りて望める北アルプスの山並み。白い雪を頂いた山並みの美しさに感動しました。



5年生ともなると、リフトの上でも余裕が見られ、Vサインや友だちの滑りに声をかける姿がありました。



お昼は、定番のビーフカレー。程よい辛さが食欲を増し、多くの子どもたちがお代わりの列に並びました。



リフトでの会話や周りの景色を楽しむのもスキーの醍醐味。天気と同様、気持ちもとても良かったです。



林間コースを、スピードをコントロールして滑り降りると、冷たい空気の感触とスピード感が最高です。



6年生ともなると、スキーのレッスンも本格的。順番に並んで、順々に滑り降りていきます。

3学期になり大雪が降り、地域の皆様には早朝や休日など子どもたちのために歩道や学校周辺の除雪・雪かきをしていただき、本当にありがとうございました。

今後も、子どもたちの安心・安全な通学路の確保のため、ご協力をいただきますようお願いいたします。また、子どもたちの歩行や雪遊び等で気になることや危険なことにつきましても、現場での指導と共に学校への連絡をお願いいたします。

学校でも、「自分の命を自分で守る」ことを継続的に指導しています。学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てていく環境づくりをしていきましょう。